

# 中学生 まちづくり スクールミーティング ～東部地区の振興～



## - 実施報告書 -

### 概要

#### 日時・場所

令和元年 8月 27日(火) 午前 9時 15分から 11時 45分  
東部市民センター 講堂

#### 参加者

篠岡・桃陵・光ヶ丘中学校生徒のみなさん 24人

#### 主催

小牧市



キミと一緒に、育っていきたい。  
**Komaki**

皆さんおはようございます。小牧市長の山下史守朗です。

今日は早朝から中学生の皆さん方にお集まりいただき、中学生まちづくりスクールミーティングということで開催させていただきます。

ご参加いただきましたこと、お礼申し上げたいと思います。

まちづくりには様々な課題がありますが、市民の皆様方のご意見、日頃感じていることなどをお聞きしながら、より良いまちづくりに向けて、課題解決をしながら市政を進めています。

そのような中で、中学生や高校生の若い皆さんの意見というのも市政に取り入れていきたい、そして皆さんと一緒にまちづくりを進めていきたい、そういった思いで数年前からこうした中学生の皆さんとの意見交換をスクールミーティングという形で開催をさせていただいているところであります。

今日は東部地区の中学生の皆さん方に参加をしていただき、東部地域のこれからのまちづくりと一緒に考えていこうという企画で開催させていただきました。

ぜひ、日頃感じていること、思っていること、忌憚のない意見を出していただければと思っています。

小牧市は昭和 30 年に誕生し、その後、高度経済成長の時代があって、モータリゼーションが進展し、自動車が普及してきて道路整備が進み、小牧市は東名・名神高速道路、中央自動車道の結節点として、陸運の中心部として発展してきました。

陸運には非常に恵まれた地域であり、全国でも有数の産業力、財政力を誇るまちとして現在に至っています。

一方で全国的に少子高齢化により人口減少がどんどん進んでいる時代で小牧も例外ではありません。全国の平均と比べれば人口平均では若いまちではありますが、年々高齢化が進んでいます。

そうした高齢化に対応し、歳をとっても安心して暮らせるまちをどうつくっていくか、様々な知恵を出しながら進めています。残念ながら行政だけでは全てを安心する形にするのは難しいのが実情です。

そのため、地域の助け合いの中でどうにかすることはできないかということで、地域協議会を設立したり、自分たちの地域の課題で行政ができないところをどうやって地域で助け合うか、そういったことを地域の皆さんとお話をしながら進めていけないかということを探している状況です。

一方で若い人の人口も減っているのも、若い人たちが住みたいと思う魅力、活力のあるまちづくりを進めていきたい、そんな思いの中で様々な施策を進めています。

今、小牧市全体として、安全、安心、環境、産業、教育、子育て、福祉

といったあらゆる分野の課題を行政だけでなく、地域と共に解決していかなければならない事が多くある中で、ぜひ小牧がこうなると住みやすい、住み続けたい、もしくは市外から小牧に来ていただける様なまちづくりを進めるためにどうすればいいか。そのようなことをぜひ共に考えられればと思っています。

東部地区についてはこの春に東部まちづくり推進室という新しい部署を立ち上げました。これから本格的に東部地区のまちづくりに向けてやっていくという中で、東部の中学生の皆さん方のアイデアを頂きながら意見交換をさせていただきたい、そんな風に思っています。

ぜひ、今日は気軽に楽しみながら意見を出していただいて、皆さんにとってもいい機会になればいいなと思っていますので、どうか最後までお付き合いいただきますようお願いをいたします。

## 各グループから出された意見（テーマ1）

みなさんの住む東部地区のいいところやもっと良くなったらいいなと思うところをふせんに書いてみましょう。

### > Aグループ

- ・ 国道などの道の端にゴミが落ちていなかったらもっときれいになると思う。
- ・ 都会と比べると自然がたくさんある。
- ・ 緑道が整備されていて安全。
- ・ 緑道のおかげで学校までの道が安全。
- ・ 自然が豊か。
- ・ 公園が多い。
- ・ 交通ボランティアのお年寄りの方が朝立ってくれている。→安心感
- ・ 花だんが多くて良い!!鮮やか!!
- ・ 桃花台まつり（桃花台が一つになる感じがしていい）
- ・ 小牧市のPR力がいい。
- ・ 車を使うと名古屋にすぐ行ける。
- ・ ファミマ桃花台店の前の治安が悪い。（ヤンキーや外国人のたまり場になっている。）
- ・ ポイ捨てをよく見かける。
- ・ 外国人が多い。（言葉の壁がある）
- ・ 公園のトイレを新しくキレイなものに変えてほしい。

- ・ 子どもだけじゃなくて高齢者も住みやすい街にする。
- ・ 桃花台にある4つの小学校と3つの中学校がそれぞれもっと連携を取る。
- ・ 高齢者と子どもが関われる仕組みづくり。
- ・ 駅が遠い。
- ・ バスの本数が少ない。
- ・ 車がないと不便。
- ・ 巡回バスについてもっと広める。
- ・ 高校が近くにない。
- ・ 公共交通機関が不便。
- ・ 交通の便を良くして欲しい。(特に電車)
- ・ ファミマ以外のコンビニを。
- ・ ピーチライナーの有効活用。または取り壊し。
- ・ 地域内の差が大きい。
- ・ 飲食店が少ない。
- ・ 店のジャンルが少ない。
- ・ レジャー施設が少ない。
- ・ ピエスタ等にスタバ、ミスド他色々を。
- ・ 中央公園に本格的なアスレチックを。
- ・ 大型ショッピングモールが欲しい。
- ・ 若者向け商業施設が少ない。

## ▶ Bグループ

- ・ 公共の施設が近くにそろっている。
- ・ 人が集まりそうな施設、イベントが少ない。
- ・ もっと近くに遊ぶ所、友だちと行く所があるといいと思う。
- ・ 豊かな自然を最大限に生かす。
- ・ 街灯が少ない。
- ・ 夜道が暗く危険。
- ・ 街灯が少ない→夜暗い。
- ・ 暗い道。
- ・ 夜のバイクの音がうるさい。
- ・ 公共交通網が発達していない。
- ・ 車だと名古屋にすぐ行ける。
- ・ 名古屋に近い。
- ・ ピーチライナーをもっと活用出来たらよかった。
- ・ 交通の便がもっと良くなればいいと思う。
- ・ 電車の駅に遠い。

- ・ 桃花台まつりは毎年本当に盛り上がっているからいいと思う。
- ・ 野菜や果物の直売。
- ・ 子どもが少なくお年寄りが多い。(少子高齢化が進んでいる)
- ・ おちついた雰囲気がある。
- ・ 治安が悪い。
- ・ すれ違う人の雰囲気がとても良くて落ち着く。
- ・ 地域の方との距離が近い。
- ・ 自然が豊か。
- ・ 公園が多い。
- ・ 緑道が多く、道路を通らなくても学校に通うことができる。
- ・ 緑が多い。
- ・ 緑道が多い。

### ▶ Cグループ

- ・ 公園やその他の子どもが遊べる施設が多い!!
- ・ お祭りなどのイベントが多い!!
- ・ 四季の森に中高生向けの遊べる場所を設ける。
- ・ 観光的なところが他の市と比べ少ない。→そのような場所を増やす。
- ・ ピエスタの飲食店が安定していない。飲食店を増やして欲しい。
- ・ ショッピングモールまで遠い。
- ・ 桃花台にも駅が欲しい。
- ・ 近場で中学生が遊べる場所が少ない。(公園はたくさんある)
- ・ 歴史に興味を持てる場所が多い!!
- ・ スポーツ施設などを気軽に借りれるように。
- ・ ゴミのポイ捨てが減るといいと思った。
- ・ 緑豊かでゴミが少ない。自然が壊されていない。
- ・ 花粉が多い(雑草が放置されている道路がある)
- ・ 緑が多い。
- ・ 一人暮らしで老人ホームにも入れない人には救急車が来るボタンがあればいいと思った。
- ・ 高齢者や足が悪い人は買い物あまりできないので、移動販売車が来るといいと思った。
- ・ 東部市民センターから借りてきた本1wしか借りられない。
- ・ 冷房の設置が進んでいて良い。
- ・ 地域の人と関わる場を増やす。
- ・ 遊ぶ場所が充実している。
- ・ 免許返納した高齢者は移動手段に困るのでは。
- ・ 通学路の危ない道の改善。(歩道、横断歩道)

- ・特に通学路に歩行者を優先する設備。(旗など)
- ・駅や市の中心に行きやすくする。
- ・車いすの人でも通れるように道をもっとバリアフリーにして、車いすの人がもっと気軽に外に出れるようになるといいなと思った。
- ・ガードレールがない道路がある。自転車乗るとき怖い。道路整備して欲しい。
- ・歩行者と自転車専用の道路が欲しい。
- ・名古屋への行き方が不便(時間など)

## ▶ Dグループ

- ・歩道橋が多い。
- ・遊歩道があり、安全に道を通ることができる。
- ・巡回バスのバス停の間隔が短くて便利。
- ・緑道が多く、公園までつながっている。
- ・緑が多くて環境にいい。
- ・公園が多くて遊びやすい。
- ・自然が多い。
- ・福祉医療に力を入れている。
- ・病院が多い。
- ・図書館が近くにあると便利。
- ・ネットで色々なことができると便利。買い物(アピタが閉まっていて遠くまで買い物に行く必要がある)。
- ・イベントが多く、人とのふれあいができる。地域が活気づく。(蛍まつり、桃花台まつり、バラ・アジサイまつりなど)
- ・親子で気軽に行ける施設が多い(市民四季の森、温水プール、各地区の児童館など)
- ・地域のつながりが深い。
- ・住宅街にゴミが少ない。
- ・地域の人との交流が深い。
- ・ボランティア活動がさかん。(Sクルー、ジュニア奉仕団)
- ・パトロールボランティアの方々。
- ・少子化により、学校人数に差がある。
- ・街灯が少ない場所があり、暗い場所がある。
- ・街灯が少ない。
- ・公園にゴミが捨ててあることが多いから減らした方が良い。
- ・公衆トイレをもっときれいにして欲しい。
- ・不審者情報をよく耳にする。
- ・バスの本数が少ない。

- ・ 駅が近くにない。
- ・ 古い遊具を修理して、安全に遊べるようにする
- ・ 桃も東部地区でさかんだということアピール!!
- ・ 東部地区の桃や名古屋コーチンの特産物として、アピール!! (例: 桃花台まつりに名古屋コーチンを使った商品を出店として出す)
- ・ 桃農家での桃の栽培を障がい者の方にお手伝いをしていただく。
- ・ 桃を使ったお酒やワインを小牧ワイナリーで作ってもらう。(泉 (ラーメン屋) でそのお酒を出してもらう)

## 各グループから出された意見 (テーマ 2)

テーマ1 で出た意見について、それをもっと良くするためのアイデアを考え、ふせんに書いてみましょう。

### > A グループ

**【一押しアイデア】**  
**自然・特産品を使った地域のつながり＋発信**

A グループはまず、環境の事について考えました。

今ある自然を生かしたアスレチックや遊びなどを考えて作ればいいのではないかと思いました。

篠岡や大城に空き教室が多いので、小中学校の空き教室を高齢者の方に利用してもらったりすれば地域のつながりも強くなると思いました。

自然が多いので特産品を作ってイベントを開催し、小牧を PR すればいいのではないかという意見が出ました。

ピーチライナーの上を歩行者や自転車の専用道路にして、みんなが利用しやすくなればいいなと思いました。

安全面では、コンビニなどを多言語化して、よりみんなが繋がるようになれば住みやすくなるのではないかと思いました。外国人が多いから言語の壁があるということで、夜間学校を開いて外国の方々に勉強できる場を提供すれば、外国の人でも日本語を勉強できて良いのではないかと思いました。

小中学校の体育館にエアコンをつけることで災害時の避難場所になった時に夏や冬に快適に過ごせるのではないかと思いました。

産業については、飲食店を増やすとか小牧市にある店や施設をまとめたサイトを作れば、若い人たちにも発信できるのではないかと思いました。

ゴミについては、ゴミ箱を設置するとゴミが台風とかで飛ばされる可能性があるので、まずは自分たちができるチラシやポスターなどを掲示していければいいなと思いました。

交通については、バスの数を増やしたり会社と連携してバスの券を作ればお金に困る必要がないのかなと思いました。

グループの一押しは、自然・特産品を使った地域のつながりとそのつながりを全国に向けて発信していくことが大事なのかなと思いました。

## ○市長コメント

多岐にわたって様々なアイデアを頂き、ありがとうございます。

篠岡小や大城小に空き教室が多いということで、地域協議会や高齢者サロンといったことをやっていて、場所の問題もあるので市としては使いたいのですが、教育委員会との兼ね合いで色々なご意見を頂いています。こういうアイデアもいただきましたし、ぜひ活用出来たらいいなと思います。

外国人の方との共生や勉強できる場を、という意見もありました。塾に行きたくても行けない子たちもいるので、無料の学習塾を市で開くようになりましたが、外国籍の方も結構利用されています。

実はこの夏から多文化共生推進室という部署を新たに作りました。小牧市には外国人の方が8,000人以上住んでいて、小牧市の人口が15万3,000人、19人に1人くらいの割合で外国籍の方がみえるので、重要な課題として小牧市もより本腰を入れて対策をしていきたいと考えています。

ゴミ箱については、言われたとおり課題も多く、設置は難しいかと思えますので、まずはゴミをポイ捨てさせない事かと思えます。

小牧市でもポイ捨てをしないよう条例を作って、年に1回ゴミ拾いの活動も行っています。その活動もその日綺麗になればいいと思っているわけではなくて、みんなでゴミを拾っている姿を市民の皆さんに見せることによって、ポイ捨てはやめようと思ってもらえるような啓発効果も狙って行っています。

ぜひ中学生の皆さんにも一緒に参加して頂いて、全市的に活動できたらいいなと思います。

一押しのアイデアについてですが、小牧市もふるさと納税で名古屋コーチンや桃といった特産品を全国に発信をしています。

市としてもPRを一生懸命行ってはいますが、どうやったらもっと効果的にPRできるか、インスタなどのSNSについては若い人たちの方が得意だと思うので、できれば小牧市PR隊に入ってもらって、小牧をPRする方法を一緒に考えてもらえると嬉しいなと思います。

【一押しアイデア】  
新しい大型ショッピングモール  
(中に映画館、保育園、遊園地)

街灯が少なく緑道が暗いので、街灯の数を増やしたり、増やすのではなく、家の玄関の門灯を定刻までに点けるという地域が一体化した活動をする。

交通の便が悪いので、バスの数や本数を増やす。

大型のショッピングモールを作ったり、若者が遊べる施設を作ったりする若い人たちが集まってくるようになれば、地域の一体化も図れると思ったので、スクリーンの大きな映画館を作ったり、ショッピングモールの中に遊園地を作ったり活性化につなげるという案が出ました。

身近な問題は自分たちが暮らしてみなければわからないので、まずは人を呼び込むために大型のショッピングモールを作り、その中に映画館や保育園、遊園地などを作ってまずは人に来てもらうことを一番に考えました。

#### ○市長コメント

大型ショッピングモールを作るのは市ではなかなか難しいので、誰がどこに作るかが問題ですよね。今は桃花台の中心に施設が集まっていますが、アピタがドン・キホーテに替わるということで、今改装中です。買い物 불편だという高齢者の声も聴いているので、何か対応をしなければいけないなと思っています。

東部地区には中央公園や四季の森、温水プール、ワイナリーといった魅力的な施設もあるので、これらを連携させて魅力的に発信していくといいなと思います。

街灯については、増やしたいという声があれば、地元の区長さんを通じて市に申請していただいて対応しているというのが現状です。

非常に暗いという声をお聞きするので、今後、東部のまちづくりの計画見直しとなった時には、このあたりにも注目しながら考えたいと思います。

それぞれのご自宅の門灯を付けて明るくしようというのは非常にいいアイデアだと思いました。地域で色々な話し合いをする中で、こういうアイデアが中学生の皆さんからあったよと、参考にさせていただきたいと思います。

いろいろな意見を頂いたので、持ち帰って十分に参考にさせていただこうと思います。ありがとうございました。

【一押しアイデア】  
全世代で関われるイベント・モール・施設を作って、  
自然や特産物を PR するものをつくる

まず、観光に関する事で、自然を生かした観光スポットやインスタグラムなどの SNS 映えする場所を多くしたり、全世代の人が遊べる施設を作ったり、地域や近所との関係が良くなるイベントを行ったり、四季の森で自然を生かしたアスレチックを作った方が良いと思いました。

交通に関しては、道路がボコボコになっていたり、ガードレールがなく危険な道もあるので、直して欲しいと思いました。

環境に関しては色々なところでポイ捨てがあるので、公園や祭りの会場などにゴミ箱を設置してポイ捨てを減らした方が良いと思いました。

古い建物があつたりするので、それを新しくして地震などの災害が起きた時も安全であるようにした方が良いと思います。

グループで話し合った結果、全世代で関われるイベント・モール・施設を作って、自然や特産物を PR できるものをつくるというのが一押しのアイデアになりました。

### ○市長コメント

ほんとに真剣に考えてくれたなと思います。

危険な道があるということについては、ぜひ帰際に具体的な場所を教えてくださいたいと思います。

どのグループからもゴミの話がでてきますが、すごくゴミが落ちているということなんですかね。これについては市役所としても一度把握していきたいと思います。お祭りやイベントの時にはボランティアの皆さん方に後片付け等を手伝っていただいているので、その方たちとゴミの無いまちを一緒につくっていきたいと思います。

「全世代で関われる」ということで、世代間の繋がりを作りたいという気持ちが強いと感じました。

桃花台まつりや各地区のお祭り、地域協議会でもイベントがあるので、もっと繋がりを作って行きたいと私も思います。

SNS 映えのスポットを作って PR するということですが、具体的にどういうものが映えるのか、どこに作るといいのかというのを教えてもらえると我々も非常に参考になります。皆さんの若い感覚に期待していますので、今後もいろいろなご意見を市にお寄せいただければと思います。

素晴らしいご意見ありがとうございました。

【一押しアイデア】  
桃などの特産物を PR する（職業としても）  
→障がい者の方も働ける場を作る

僕たちの班では主に産業に関する改善点について話し合いました。

桃花台地区では桃などが特産物なので、今まで以上に PR をしたり、インスタ映えする商品などを作っていき、という意見が出ました。

その他には、公共の場ではゴミ箱を設置したり、ゴミ拾いのボランティアに積極的に参加して、ポイ捨てなどを減らしていくという意見が出ていたり、街灯が少ない所を市が調べて、ソーラーパネルを使った街灯などを増やすことでコストも抑えられるのではないかと意見も出ました。

学校関係では、生徒の地域別の割合を変えたり、小中一貫にする。

安全面では不審者の問題については、不審者は減らしたくても減らせないので 110 番の家などを把握して、それを地図にして配布するといった意見が出ました。

衛生面では、公衆トイレの清掃回数を増やすという意見が出ました。

グループでの一押しのアイデアは、桃などの特産物を PR して、職業としても障がい者の方が働ける場を作ります。

### ○市長コメント

ありがとうございました。活発にいろいろな意見を出してくれたと思います。

まず学校に関して、篠小、篠中を一貫校にしてはどうかという意見がありました。市としても学校の建て替えというものは大きな問題になっており、篠岡については一体でということについても参考にさせていただきます。

ゴミ箱についてはいろいろな課題があるので、まずはボランティアや地域の人達でゴミ拾いを積極的にやろうということで、これは地域参加、市民参加の中でやれることなので、こういうアイデアが皆さんから出るとは非常に素晴らしい事だと思います。市としても地域の皆さんとの話し合いの中で、呼びかけて一緒にやれたらいいなと思います。

一押しについてですが、桃や名古屋コーチンなどの地域の特産品に皆さん関心を持って意見を出してくれて、これも非常に素晴らしいなと思います。

障がい者の方の働ける場作りということも含めて、地域の特産品を大いに PR して、桃花台、篠岡の魅力を高めていくという事です。

ぜひ特産品もいろいろな加工をしながら、ラインナップを広げていけたらいいなと私も思います。十分に参考にさせていただいて我々も頑張りたいと思います。ありがとうございました。

## フリートーク

### 市長になる前、市長が何をしていたのか、市長になって仕事に対するイメージで何か変わったかことはあるか

[市長]

市長になる前は県議会議員をやっていて、その後平成 23 年の 2 月に市長に就任しました。

県議会のときは、県の役割というものが有りますから、議員として小牧、地域と県を結ぶ役割をしていました。

市長になってからは行政の職員と一緒に仕事をして、地域により深く関わるようになって、改めて多くの課題を認識しました。

その中で、議員と市長とで決定的に違うのは、行政のトップ、責任者です。最終的に判断をして決定をすることです。

県議の時はいろいろと意見を言って行政の姿勢を正したり、こうするべきだと議会を通じて意見を出したり議論をしていました。

議員と市長では全く役割が違いますが、最終的に判断をしていくということについては大きな責任を感じています。

一番悩ましいのは、一つの事に対していろいろな意見があります。関心事や住んでいる地域によっても問題意識が違います。一つの課題について、どうしましょうとなって、皆さんの意見を聴いて、私がどうしましょうと言うと、賛成の意見もあれば反対の意見もあるんですね。

100 人いれば 100 通り意見があるし、1 つの事に対して 100 人が賛成ということはずりません。

例えば今の話だと、ゴミ箱を設置した方がいいという意見もあれば、ゴミ箱はちょっと危ないよねって意見もあるし、もっと開発して若者が遊べる施設を増やして発展させようという意見もあれば、東部の良い所は自然が多い所だから自然を壊さず守っていきたいという人もみえます。

そういう中で、小牧や皆さんのこれからを考えて、一定の方向を市として決めて進まなければならない。課題があって課題を解決していくのが市の責任、仕事でありますから、それに向かって一歩でも二歩でも前に進まなければならない。

時には 7 割の人が賛成だけれども 3 割の人が反対だ、というときでも進まなければならない時は進まなければならないですし、逆にいつまでも意

見を聴いて迷っていると、何も変わらないし何もしませんということになってしまうので、ここは市長として非常に悩ましいし苦労もあるけれど大事なところです。

答えになっているか分かりませんが、いろいろな意見を皆さんからお寄せいただいて、少しでも多くの方が納得していただける、一緒になって進める方向でいきたいなと思っています。

## 表彰

### ☆ 市長賞 Cグループ



### ☆ 優秀賞 Aグループ



## ☆ 優秀賞 Bグループ



## ☆ 優秀賞 Dグループ



## 市長からお礼のあいさつ

長時間ありがとうございました。

大変貴重なご意見を頂いたと思っています。

それぞれの班で議論を深めていて、私も非常に参考になるご意見を頂いたので感謝したいと思います。

私自身、この中学生スクールミーティングに来て、ポイ捨ての話と道路が暗いという話がこれだけ出るというのは予想外でした。

私もこうやって皆さんから直接聞いてみないと分からないなって思いましたし、気付かされました。

東部には豊かな自然があって特産品がある。そうしたことを多くの人に知ってもらうためにPRをして地域の活力につなげていきたいという多くのご意見がありました。私も同感でありますので、ぜひ皆さんで協力しながらそういう方向に進めていきたいと思っています。

もう一つ、つながりという言葉が多くของกลุ่มから出ました。やっぱりポイ捨ての件もそうですが、皆さんと協力しながらまちづくりを進めていく、行政だけではゴミをゼロにするなんてことはとてもできません。

地域の皆さん方とのつながりの中で、みんなで良い街にしようという気持ちを多くの皆さんに持ってもらって、協力して力を合わせてまちづくりを進めていく、そういった事が大事だと思います。改めて今日ご参加いただいた皆さんには、そんな気持ちを持っていただいて、小牧は中学校のボランティアとしてジュニア奉仕団等も非常に盛んな市ですから、そういった輪を広げていけるように一緒になって頑張っていけたらと思います。

今日参加して終わりではなくて、これを一つの機会として今後も市のまちづくりに興味を持っていただきたいので、LINE やフェイスブックやツイッターで小牧の情報を随時発信していますし、広報こまきもホームページもありますから、ぜひ興味を持って、小牧の事を見守りながら、いろいろな方面で参加していただけることをお願いしたいと思います。

今日はもう時間がありませんが、本当はもう少しお話ができたらと思います。最後までご協力いただきましてありがとうございました。心から感謝を申し上げて終わりたいと思います。大変ありがとうございました。

### ご参加いただいた生徒のみなさん

篠岡中学校	尾出 悠太 さん	木全 陸 さん
	岩瀬 左帆 さん	星野 凧海 さん
	藤村 拓朗 さん	谷口 結音 さん
	荒木 麻優花 さん	臼井 咲妃 さん
桃陵中学校	栗山 翔登 さん	堀 友奏 さん
	緒方 美乃 さん	松岡 実優 さん
	大道 海斗 さん	藤村 悠生 さん
	松永 歩 さん	川瀬 暖 さん
光ヶ丘中学校	坂口 王南 さん	内田 月和子 さん
	庵 百花 さん	安達 優花 さん
	酒井 啓史さん	宮崎 智陽 さん
	市橋 侑也 さん	児山 ひかり さん